

■ インターンシップ

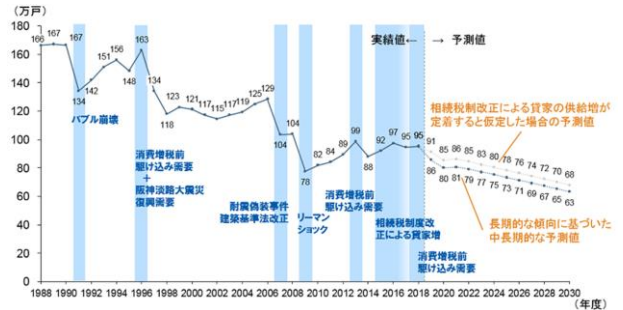
今年も愛媛大学社会共創学部 of 学生さんの職場体験を受け入れました。今年参加の学生さんは、岐阜県出身の2回生、田口君。実家は3代続く林業、製材所とのことで、私たちも学ぶことが多くありました。

台風などあいにくの雨のため、現場での作業は少ししかできませんでしたが、木に関するトークイベントや地下水に関するワークショップへの参加、アサヒグループさんとの森林に関する意見交換会への参加など、森林、林業に関する様々な体験をしていただきました。

西条自然学校では、将来に渡り、自然環境保全の活動を継続するため、人材の育成にも取り組んでいます。



西条にはたくさんの植えられたスギ、ヒノキがあります。伐る人も少なく活用されているとはいえない状況です。人口が減少し、人工的な建材が豊富にあるなかで、木材の需要が大きく改善する可能性は低く、従来とは違う需要の在り方を考える必要があると考えています。



野村総合研究所

今回のお話の中で、個人でも丸太を買える仕組みを作ることや、具体的な商品の販売先、商品の改良に関するアイデアも出されました。林業や森林に関しては、行政への要望が聞かれがちですが、私たちに出来る視点で話合ってみました。

大きく効率的な林業とは別に、小さな林業、小さな木材販売の在り方にも可能性があると思います。次回は製材所の方のお話しを聞いてみたいと考えています。



■ 「木を伐ること、木を使うこと」

西条市の木材を活かすためのアイデアを皆で話し合ってみよう！ということで、企画しました。

西条伐倒団からは、山で伐った木が市場に運ばれるまでを紹介し、オクノホソミチさんからは制作しているカットボードの紹介、石鎚精油蒸留所からは製品の紹介、「睦TSUMI」さんからは、だんじり彫刻の破材を利用した、入浴剤を紹介いただきました。

予想外に20名を超える皆さんの参加をいただき、様々なアイデアをいただきました。



saijo.nature



@saijonature

日々の様子はこちらから

■ サンジャクについて

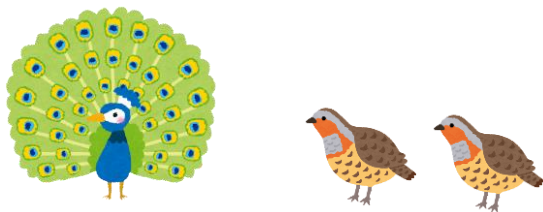
8月の夜の学校のテーマはサンジャクのお話でした。サンジャクはカラス科の鳥で、尾が非常に長く、青く美しい鳥です。1999年に南予の施設から逃げ出したとされ、細々と目撃情報はあったのですが、近年、高知県、愛媛県で急に分布が拡大している状況です。

愛媛県では、県の侵略的外来生物に指定されており、個体数が増加した場合には、昆虫や爬虫類、陸貝などに影響を与える恐れがあるとされています。



外来種のコントロールは非常に難しく、数が少ないうちは捕獲が難しく、数が増えて影響が出始めた頃には捕獲しても追いつかないという問題があります。

植物や昆虫では、日本の自然環境に適応したものの、影響が少ないか、分からないという種類も多くいます。鳥でもコジュケイやソウシチョウは広く生息するようになりましたが、それによってどんな影響が生じているのかはよく分かっていません。ただ、比較的大型で小動物を食べる生物の場合は、影響が生じる想定をし、対策を考えておく必要があります。南西諸島では、野生化したインドクジャクが元々生息していたトカゲや陸貝などを減らしているようです。

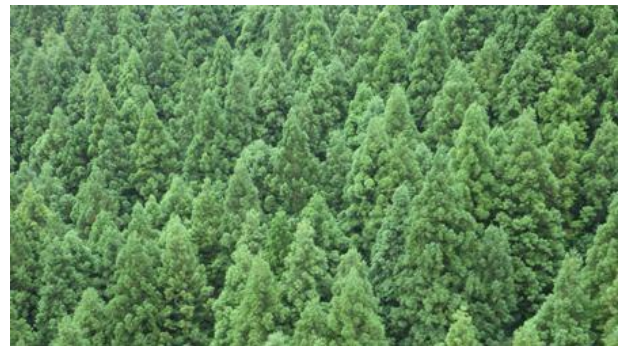


サンジャクは美しく、昔から絵画にも描かれてきた鳥です。サンジャクに罪はなく、故意でも放してしまったヒトに責任はありません。東予地方でも目撃される可能性がありますので、見かけた方は西条自然学校までお知らせください。日本野鳥の会愛媛や愛媛県自然保護課と連携し、対策を考えていきたいと考えています。

■ 森林に関する団体の設立について

西条自然学校の目指すところは、自然環境、野生動植物を調べ、伝え、保全することです。また、増えるシカや外来種など、自然環境に関する地域課題の解決にも積極的に関わってきました。

西条市は亜高山から干潟までが狭い範囲に存在する全国的にも稀な環境です。ただ、その大半を占める森林は健全な状態とはいえません。多くが戦後に植林され、放置されています。自然の森に人が手を加える必要はありませんが、ヒトが植えた森はヒトが管理せねばなりません。放置することで、不自然な森林となり、災害の誘引、水源涵養、生物多様性など多岐にわたる問題が生じています。こうした、問題に対応するため、放置林の伐採を行ってきましたが、更にこの活動を進めるため、林業とは違う視点で森林を考え、実際に作業を行う組織の必要性を感じています。



■ 夜の学校のご案内

毎月、第三水曜日の19時～20時に西条市図書館2階会議室で開催しています。生き物や自然に関するお話を聞く会です。どなたでも、申し込みなしで参加いただけます。

開催後、動画の配信も行っていますので、当日参加出来なかった方はHPから動画をご覧ください。



- 第224回 9月20日(水)
「ツガザクラのお話」
講師：川又明德さん(愛媛県総合科学博物館)
- 第225回 10月18日(水)
「水辺の昆虫のお話」
講師：安田昂平さん(面河山岳博物館)